

負の数の計算・その1

目次

1	負の数とは？	1
1.1	負の数とは	1
1.2	負の数と数直線	3
2	負の数の掛け算・割り算	4
2.1	負の数の掛け算	4
2.2	正負の数の割り算	6
3	負の数の足し算・引き算（1）	10
3.1	負の数の引き算	10
4	まとめ（1）	12
4.1	数直線	12
4.2	掛け算割り算のまとめ	13

この教材を使う際は

- 表示：原作者のクレジット「13th-note」を表示してください。
- 継承：この教材を改変した結果生じた教材には、必ず、原作者のクレジット「13th-note」を表示してください。



1 負の数とは？

1.1 負の数とは

負の数とは、^{マイナス}「 $-$ 」をつけた数のことです。

^{マイナス}「 $-$ 」とは、「0より小さい」「反対」の意味を持ちます。

1.

(1) 計算練習を毎日しています。昨日のタイムより2秒長くなったことを「+2秒」、2秒短くなったことを「-2秒」とします。

1) 昨日のタイムより7秒長くなったときは 秒となります。

2) 昨日のタイムより9秒短くなったときは 秒となります。

3) 昨日のタイムより 秒 なったときは +12秒となります。

4) 昨日のタイムより 秒 なったときは -14秒となります。

(2) 毎朝、ある遊園地は開演前に人の列ができます。並んでいた人の列が昨日より4人長くなったことを「+4人」、4人短くなったことを「-4人」とします。

1) 並んでいた人の列が昨日より9人短くなったときは 人となります。

2) 並んでいた人の列が昨日より11人長くなったときは 人となります。

3) 並んでいた人の列が昨日より 人 なったときは +13人となります。

4) 並んでいた人の列が昨日より 人 なったときは -15人となります。

(3) ある店は、開店前に毎日人が並びます。並んでいた人の列が昨日より2人長くなったことを「+2人」、2人短くなったことを「-2人」とします。

1) 並んでいた人の列が昨日より6人長くなったときは 人となります。

2) 並んでいた人の列が昨日より11人短くなったときは 人となります。

3) 並んでいた人の列が昨日より 人 なったときは -16人となります。

4) 並んでいた人の列が昨日より 人 なったときは +19人となります。

(4) 枚数が20枚増えたときは「+20枚」、20枚減ったときは「-20枚」と書くことにします。

1) 枚数が70枚減ったときは 枚と書くことができます。

2) 枚数が90枚増えたときは 枚と書くことができます。

3) 枚数が 枚 たときは +100枚と書くことができます。

4) 枚数が 枚 たときは -120枚と書くことができます。

(5) 歩数が 20 歩増えたときは「+20 歩」、20 歩減ったときは「-20 歩」と書くことにします。

- 1) 歩数が 80 歩減ったときは 歩と書くことができます。
- 2) 歩数が 90 歩増えたときは 歩と書くことができます。
- 3) 歩数が 歩 たときは +140 歩と書くことができます。
- 4) 歩数が 歩 たときは -150 歩と書くことができます。

(6) 枚数が 40 枚増えたときは「+40 枚」、40 枚減ったときは「-40 枚」と書くことにします。

- 1) 枚数が 60 枚増えたときは 枚と書くことができます。
- 2) 枚数が 100 枚減ったときは 枚と書くことができます。
- 3) 枚数が 枚 たときは -130 枚と書くことができます。
- 4) 枚数が 枚 たときは +140 枚と書くことができます。

2.

(1) 小テストの点数が、先週より何点多かったかを表にしたところ、右のようになりました。

曜日	月	火	水	木	金	土
先週比 (点)	-8	+3	-4	+6	-2	+5

- 1) 今週月曜は、先週月曜よりも 人 $\left\{ \begin{array}{l} \text{多かった} \\ \text{少なかった} \end{array} \right\}$ です。
- 2) 今週火曜は、先週火曜よりも 人 $\left\{ \begin{array}{l} \text{多かった} \\ \text{少なかった} \end{array} \right\}$ です。
- 3) 先週よりも人数が増えた日は 日あり、減った日は 日ありました。

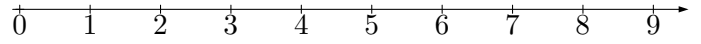
(2) 大なわとびの跳んだ回数が、先週より何回多かったかを表にしたところ、右のようになりました。

曜日	月	火	水	木	金	土
先週比 (回)	-8	+1	+2	-6	0	+5

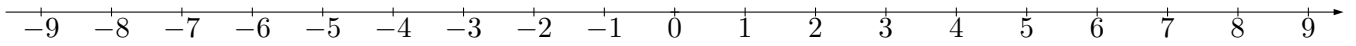
- 1) 今週水曜は、先週水曜よりも 人 $\left\{ \begin{array}{l} \text{多かった} \\ \text{少なかった} \end{array} \right\}$ です。
- 2) 今週火曜は、先週火曜よりも 人 $\left\{ \begin{array}{l} \text{多かった} \\ \text{少なかった} \end{array} \right\}$ です。
- 3) 先週よりも人数が増えた日は 日あり、減った日は 日ありました。

1.2 負の数と数直線

これまでの数直線はこうでした。

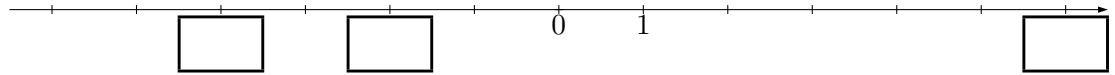


0より左に数直線を伸ばして、負の数をとります。

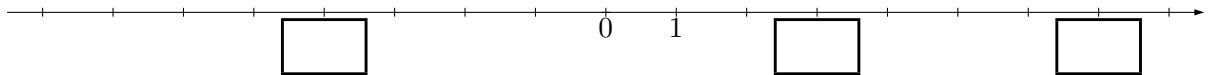


1. 目盛りが等間隔で並んでいるとき、 にあてはまる数を入れなさい。

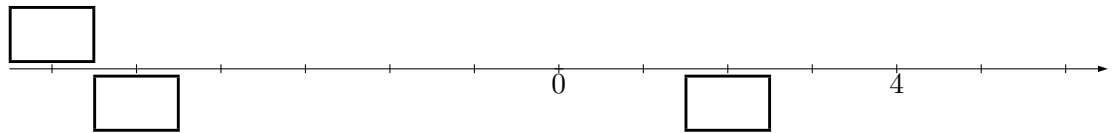
(1)



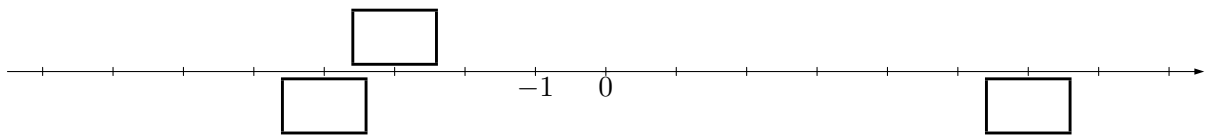
(2)



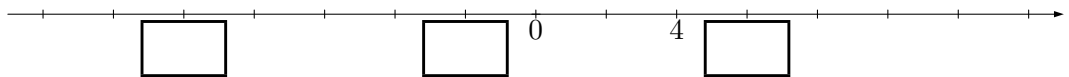
(3)



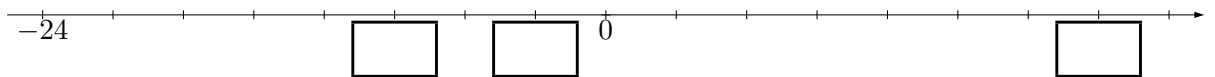
(4)



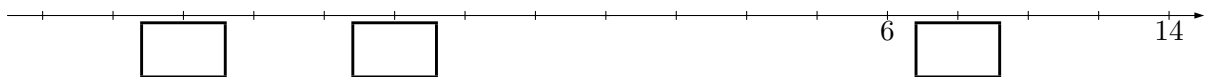
(5)



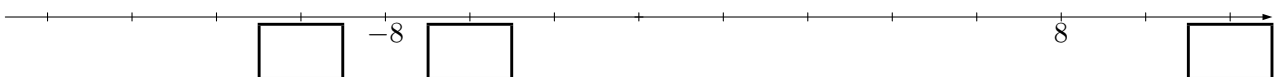
(6)



(7)



(8)



2 負の数の掛け算・割り算

2.1 負の数の掛け算

1. (1) 30 円の損を 3 回すると、合計で 円の損、つまり「-90 円」になります。だから、 $(-30) \times 3 =$
 と計算できます。
- (2) 30 円の損を 4 回すると、合計で 円の損、つまり「-120 円」になります。だから、 $(-30) \times 4 =$
 と計算できます。
- (3) 30 円の損を 7 回すると、合計で 円の損、つまり「 円」になります。だから、
 $(-30) \times 7 =$ と計算できます。
- (4) (負の数) \times (正の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right\}$ になります。負の方向へ何倍しても $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の方向} \\ \text{負の方向} \end{array} \right\}$ にしかなら
ないからです。

2. 次の計算をなさい。

- (1) $(-5) \times 2 =$ (2) $(-5) \times 1 =$ (3) $(-4) \times 1 =$
 (4) $(-7) \times 9 =$ (5) $(-8) \times 2 =$ (6) $(-5) \times 52 =$
 (7) $(-98) \times 4 =$ (8) $(-2) \times 57 =$ (9) $(-3023) \times 9 =$

3. 今日は土曜日です。土曜日は、7 日に 1 度やってきます。

- (1) 3 回先の土曜日は、 日後です。これは、 $7 \times 3 =$ と計算できます。
- (2) 3 回前の土曜日は、 日前で、これは 日後です。つまり、 $7 \times (-3) =$ と
計算できます。
- (3) 7 回前の土曜日は、 日前で、これは 日後です。つまり、 $7 \times (-7) =$ と
計算できます。
- (4) (正の数) \times (負の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right\}$ になります。正の方向を逆にたどると、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の方向} \\ \text{負の方向} \end{array} \right\}$ へ
進むからです。

4. 次の計算をなさい。

- (1) $2 \times (-8) =$ (2) $4 \times (-6) =$ (3) $3 \times (-2) =$
 (4) $9 \times (-3) =$ (5) $2 \times (-6) =$ (6) $4 \times (-92) =$

(7) $17 \times (-7) =$

(8) $53 \times (-21) =$

(9) $915 \times (-53) =$

5. (1) 20 円の損を 2 回すると、合計で 円の損、つまり「-40 円」になります。だから、 $(-20) \times 2 =$ と計算できます。

(2) 20 円の損を 2 回する前は、損をした後より 円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{損が少なく} \\ \text{損が多く} \end{array} \right.$, 「+40 円」になります。だから、 $(-20) \times (-2) =$ と計算できます。

(3) 20 円の損を 4 回する前は、損をした後より 円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{損が少なく} \\ \text{損が多く} \end{array} \right.$, 「+80 円」になります。だから、 $(-20) \times (-4) =$ と計算できます。

(4) (負の数) \times (負の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right.$ になります。反対の方向の反対は、元の方だからです。

6. 次の計算をなさい。

(1) $(-6) \times (-2) =$

(2) $(-1) \times (-7) =$

(3) $(-5) \times (-4) =$

(4) $(-6) \times (-5) =$

(5) $(-5) \times (-2) =$

(6) $(-38) \times (-2) =$

(7) $(-20) \times (-4) =$

(8) $(-323) \times (-9) =$

(9) $(-74) \times (-103) =$

7. 次の計算をなさい。

(1) $4 \times (-1) =$

(2) $(-4) \times (-7) =$

(3) $6 \times 5 =$

(4) $2 \times 6 =$

(5) $8 \times 9 =$

(6) $(-4) \times 9 =$

(7) $7 \times 3 =$

(8) $7 \times (-3) =$

(9) $(-1) \times (-9) =$

(10) $79 \times 7 =$

(11) $(-5) \times 27 =$

(12) $63 \times (-5) =$

(13) $60 \times (-4) =$

(14) $(-5) \times (-84) =$

(15) $(-3) \times 20 =$

(16) $(-2) \times (-259) =$

(17) $(-6) \times (-33) =$

(18) $150 \times (-77) =$

8. ● 掛け算の中に、負の数が 1 つあれば、結果は $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right.$ になります。

● 掛け算の中に、負の数が 2 つあれば、結果は $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right.$ になります。

9. 答えが負になるものに丸を付けなさい。

(1) $(-1) \times (-7)$

(2) 5×6

(3) $(-2) \times (-8)$

(4) $(-9) \times 8$

(5) $6 \times (-11)$

(6) $(-57) \times 4$

(7) $5 \times (-6) \times (-8)$

(8) $(-25) \times (-7) \times (-4)$

10. 掛け算の中に、負の数が3つあれば、結果は $\begin{cases} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{cases}$ になります。

11. 次の計算をしなさい。

(1) $6 \times (-2) \times (-7) =$

(2) $9 \times (-3) \times 5 =$

(3) $4 \times (-3) \times 4 =$

(4) $4 \times (-8) \times 94 =$

(5) $(-38) \times (-2) \times (-5) =$

(6) $33 \times 6 \times (-54) =$

2.2 正負の数の割り算

正の数どうしの割り算なら、答えは正の数になります。

例： $64 \div 8 = 8$

1. 次の計算をしなさい。

(1) $40 \div 8 =$

(2) $81 \div 9 =$

(3) $4 \div 2 =$

2つのうち片方だけ負の数なら、答えは負の数になります。

例： $(-42) \div 6 = -7$ 、 $42 \div (-6) = -7$

2. 次の計算をしなさい。

(1) $(-48) \div 6 =$

(2) $(-36) \div 4 =$

(3) $(-49) \div 7 =$

(4) $4 \div (-1) =$

(5) $36 \div (-4) =$

(6) $8 \div (-8) =$

負の数どうしの割り算なら、答えは正の数になります。

例： $(-54) \div (-9) = 6$

3. 次の計算をなさい。

(1) $(-2) \div (-1) =$

(2) $(-63) \div (-9) =$

(3) $(-10) \div (-2) =$

4. 次の計算をなさい。

(1) $18 \div 9 =$

(2) $(-40) \div 8 =$

(3) $48 \div (-6) =$

(4) $(-16) \div (-8) =$

(5) $35 \div 5 =$

(6) $(-6) \div 1 =$

(7) $63 \div 9 =$

(8) $72 \div (-9) =$

(9) $(-8) \div 1 =$

(10) $(-415) \div 5 =$

(11) $345 \div 5 =$

(12) $644 \div 7 =$

(13) $450 \div 5 =$

(14) $(-2445) \div 5 =$

(15) $(-58164) \div (-6) =$

(16) $(-14265) \div (-9) =$

5. 答えが負になるものに○を付けなさい。

(1) $(-56) \div 8$

(2) $(-18) \div (-2)$

(3) $27 \div (-3)$

(4) $3 \div 1$

(5) $54 \div 6$

(6) $9 \div (-3)$

(7) $(-9) \times (-21) \div 3$

(8) $(-7) \times 16 \div 4$

(9) $18 \div (-2) \times (-7)$

(10) $(-24) \div (-4) \times 5$

(11) $90 \div (-6) \div 5$

(12) $56 \div 2 \div (-4)$

6. 次の計算をなさい。

(1) $8 \times (-4) \times 2 =$

(2) $54 \times 8 \div (-6) =$

(3) $(-72) \div 9 \times (-7) =$

(4) $(-4) \times 5 \times 8 =$

(5) $16 \div (-4) \times 6 =$

(6) $(-50) \div (-2) \div (-5) =$

(7) $49 \div (-7) \times 7 =$

(8) $64 \div (-8) \times (-9) =$

(9) $(-2) \times 9 \times (-2) =$

(10) $16 \div (-8) \times 8 =$

(11) $(-8) \times (-2) \times (-6) =$

(12) $(-6) \times 7 \times 8 =$

(13) $(-6) \times 56 \div 7 =$

(14) $(-32) \div (-4) \div 2 =$

(15) $(-40) \times (-3) \div 8 =$

(16) $25 \times (-9) \div (-5) =$

$$(17) (-8) \times 27 \div (-72) =$$

$$(18) (-4656) \div 6 \div 97 =$$

$$(19) (-190) \times (-6) \div 95 =$$

$$(20) (-31) \times (-7) \times (-3) =$$

$$(21) (-1312) \div (-4) \div 41 =$$

$$(22) 1806 \div (-7) \div (-6) =$$

$$(23) (-232) \div 8 \times (-9) =$$

$$(24) (-33) \div (-11) \times (-6) =$$

$$(25) 413 \div (-59) \times 98 =$$

$$(26) 3 \times (-889) \times (-7) =$$

$$(27) (-3216) \times (-3) \div 18 =$$

$$(28) 18170 \div 79 \div (-5) =$$

$$(29) (-435) \times 24 \div (-1305) =$$

$$(30) (-152) \div (-8) \times 38 =$$

$$(31) 6432 \div (-4) \div (-804) =$$

$$(32) (-7608) \times 8 \div (-8) =$$

3 負の数の足し算・引き算 (1)

3.1 負の数の引き算

例 $6 - 4 = 2$ — 6 から 4 を引くと 2 残る

$4 - 6 = -2$ — 4 から 6 引こうとしても, 2 足りない!

1. 次の計算をなさい。

(1) $7 - 6 =$

(2) $10 - 1 =$

(3) $7 - 3 =$

(4) $10 - 3 =$

(5) $14 - 6 =$

(6) $11 - 5 =$

(7) $5 - 3 =$

(8) $15 - 7 =$

(9) $13 - 4 =$

(10) $6 - 2 =$

(11) $8 - 3 =$

(12) $14 - 5 =$

(13) $12 - 3 =$

(14) $11 - 5 =$

(15) $11 - 8 =$

2. 次の計算をなさい。

(1) $7 - 8 =$

(2) $5 - 12 =$

(3) $7 - 13 =$

(4) $1 - 8 =$

(5) $7 - 14 =$

(6) $1 - 2 =$

(7) $8 - 17 =$

(8) $3 - 4 =$

(9) $6 - 12 =$

(10) $5 - 9 =$

(11) $2 - 5 =$

(12) $3 - 7 =$

(13) $2 - 8 =$

(14) $8 - 9 =$

(15) $5 - 9 =$

3. +か-か, 計算し分けよう.

(1) $7 - 10 =$

(2) $6 - 4 =$

(3) $12 - 6 =$

(4) $3 - 7 =$

(5) $3 - 1 =$

(6) $12 - 7 =$

(7) $10 - 1 =$

(8) $9 - 11 =$

(9) $2 - 9 =$

(10) $3 - 8 =$

(11) $14 - 5 =$

(12) $13 - 6 =$

(13) $101 - 95 =$

(14) $28 - 89 =$

(15) $158 - 84 =$

(16) $7 - 105 =$

(17) $56 - 8 =$

(18) $62 - 83 =$

4. 次の計算をしなさい。

(1) $0.03 - 0.11 =$

(2) $0.16 - 0.07 =$

(3) $0.11 - 0.06 =$

(4) $0.05 - 0.01 =$

(5) $0.11 - 0.07 =$

(6) $0.1 - 0.07 =$

(7) $1.12 - 0.28 =$

(8) $0.98 - 0.69 =$

(9) $0.55 - 0.49 =$

(10) $1.64 - 0.98 =$

(11) $0.85 - 0.37 =$

(12) $0.58 - 1.38 =$

5. 次の計算をしなさい。

(1) $\frac{1}{16} - \frac{11}{16} =$

(2) $\frac{7}{13} - \frac{2}{13} =$

(3) $\frac{3}{10} - \frac{9}{10} =$

(4) $\frac{8}{15} - \frac{1}{15} =$

(5) $\frac{13}{15} - \frac{4}{15} =$

(6) $\frac{1}{17} - \frac{16}{17} =$

(7) $\frac{1}{3} - \frac{3}{4} =$

(8) $\frac{3}{2} - \frac{1}{3} =$

(9) $\frac{3}{4} - \frac{3}{5} =$

(10) $\frac{3}{4} - \frac{4}{3} =$

(11) $\frac{4}{3} - \frac{1}{6} =$

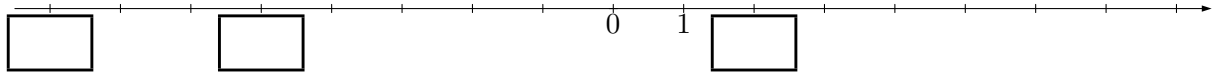
(12) $\frac{5}{6} - \frac{3}{2} =$

4 まとめ (1)

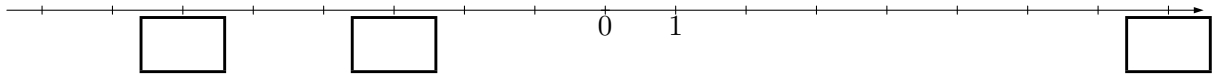
4.1 数直線

1. 目盛りが等間隔で並んでいるとき, にあてはまる数を入れなさい.

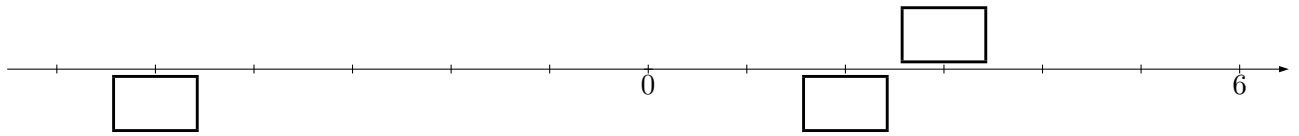
(1)



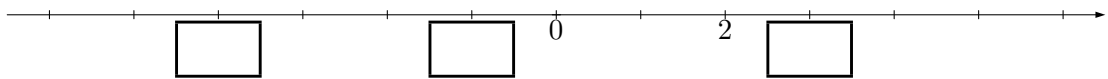
(2)



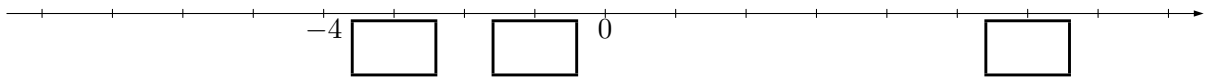
(3)



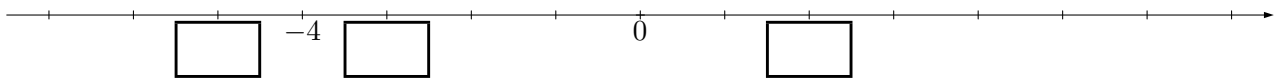
(4)



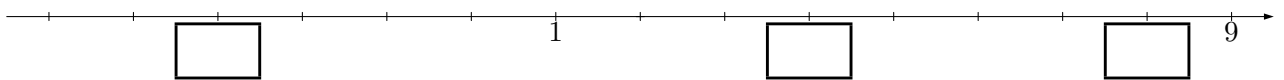
(5)



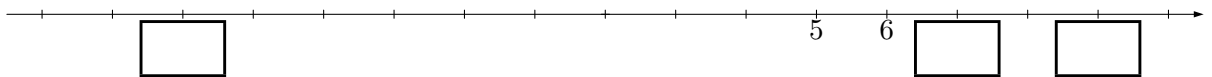
(6)



(7)



(8)



4.2 掛け算割り算のまとめ

1. (1) 80 円の損を 3 回すると、合計で 円の損、つまり「-240 円」になります。だから、 $(-80) \times 3 =$
 と計算できます。
- (2) 80 円の損を 5 回すると、合計で 円の損、つまり「-400 円」になります。だから、 $(-80) \times 5 =$
 と計算できます。
- (3) 80 円の損を 8 回すると、合計で 円の損、つまり「 円」になります。だから、
 $(-80) \times 8 =$ と計算できます。
- (4) (負の数) \times (正の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right\}$ になります。負の方向へ何倍しても $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の方向} \\ \text{負の方向} \end{array} \right\}$ にしかなら
 ないからです。

2. 今日は火曜日です。火曜日は、7 日に 1 度やってきます。
- (1) 2 回先の火曜日は、 日後です。これは、 $7 \times 2 =$ と計算できます。
- (2) 2 回前の火曜日は、 日前で、これは 日後です。つまり、 $7 \times (-2) =$ と
 計算できます。
- (3) 5 回前の火曜日は、 日前で、これは 日後です。つまり、 $7 \times (-5) =$ と
 計算できます。
- (4) (正の数) \times (負の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right\}$ になります。正の方向を逆にたどると、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の方向} \\ \text{負の方向} \end{array} \right\}$ へ
 進むからです。

3. (1) 100 円の損を 3 回すると、合計で 円の損、つまり「-300 円」になります。だから、 $(-100) \times 3 =$
 と計算できます。
- (2) 100 円の損を 3 回する前は、損をした後より 円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{損が少なく} \\ \text{損が多く} \end{array} \right\}$, 「+300 円」になります。だ
 から、 $(-100) \times (-3) =$ と計算できます。
- (3) 100 円の損を 7 回する前は、損をした後より 円 $\left\{ \begin{array}{l} \text{損が少なく} \\ \text{損が多く} \end{array} \right\}$, 「+700 円」になります。だ
 から、 $(-100) \times (-7) =$ と計算できます。
- (4) (負の数) \times (負の数) は、必ず $\left\{ \begin{array}{l} \text{正の数} \\ \text{負の数} \end{array} \right\}$ になります。反対の方向の反対は、元の方だからです。

4. 次の計算をなさい。

(1) $6 \times 9 =$

(2) $5 \times (-5) =$

(3) $5 \times 5 =$

(4) $7 \times 8 =$

(5) $(-6) \times 6 =$

(6) $9 \times (-2) =$

(7) $7 \times 7 =$

(8) $6 \times 2 =$

(9) $5 \times 4 =$

(10) $7 \times 46 =$

(11) $8 \times 92 =$

(12) $66 \times 2 =$

(13) $(-6) \times (-8) =$

(14) $80 \times 6 =$

(15) $64 \times (-3) =$

5. 次の計算をなさい。

(1) $(-63) \div 7 =$

(2) $8 \div 8 =$

(3) $54 \div (-6) =$

(4) $30 \div (-6) =$

(5) $12 \div 2 =$

(6) $28 \div (-4) =$

(7) $14 \div 7 =$

(8) $(-7) \div 7 =$

(9) $(-35) \div (-5) =$

(10) $(-240) \div 3 =$

(11) $60 \div 3 =$

(12) $(-144) \div (-3) =$

(13) $(-225) \div (-5) =$

(14) $192 \div 2 =$

(15) $(-345) \div (-5) =$

6. 次の計算をなさい。

(1) $(-3) \times 10 \div 2 =$

(2) $(-24) \div (-6) \times (-7) =$

(3) $(-7) \times 3 \times 3 =$

(4) $9 \times (-9) \times 2 =$

(5) $(-2790) \div 93 \div 5 =$

(6) $170 \times 9 \div (-2) =$

(7) $(-32) \times (-18) \div (-72) =$

(8) $(-1071) \div 17 \div (-7) =$

7. 次の計算をなさい。

(1) $0.9 \times (-2) =$

(2) $4 \times (-0.3) =$

(3) $(-0.2) \times 9 =$

(4) $(-9) \times (-3) =$

(5) $(-0.5) \times 60 =$

(6) $42 \times (-3) =$

8. 次の計算をなさい。

(1) $2 \times (-\frac{7}{4}) =$

(2) $(-\frac{3}{4}) \times (-\frac{5}{6}) =$

(3) $\frac{3}{4} \times \frac{1}{6} =$

(4) $(-\frac{2}{15}) \times (-\frac{20}{9}) =$

(5) $\frac{18}{7} \times \frac{11}{12} =$

(6) $(-\frac{5}{6}) \times (-\frac{18}{11}) =$

9. 次の計算を割り切れるまでしなさい。

(1) $(-8.1) \div 0.9 =$

(2) $72 \div 9 =$

(3) $4 \div 5 =$

(4) $(-2.8) \div 4 =$

(5) $(-12.4) \div (-2) =$

(6) $(-28) \div (-0.7) =$

10. 次の計算をなさい。

(1) $\frac{5}{2} \div \frac{1}{6} =$

(2) $\frac{7}{4} \div (-\frac{1}{6}) =$

(3) $\frac{7}{4} \div \frac{5}{6} =$

(4) $\frac{1}{15} \div \frac{4}{5} =$

(5) $\frac{7}{6} \div (-\frac{13}{18}) =$

(6) $\frac{7}{6} \div (-\frac{1}{9}) =$

11. 次の計算をなさい。

(1) $\frac{1}{4} \div (-\frac{7}{6}) \times (-\frac{7}{9}) =$

(2) $(-\frac{5}{6}) \times (-\frac{9}{7}) \times \frac{1}{3} =$

(3) $(-\frac{6}{5}) \times \frac{3}{4} \times \frac{4}{3} =$

(4) $\frac{4}{3} \times \frac{9}{5} \times (-\frac{11}{6}) =$

(5) $\frac{5}{2} \div (-\frac{7}{6}) \times \frac{2}{9} =$

(6) $(-\frac{5}{6}) \times (-\frac{4}{3}) \div \frac{11}{6} =$

(7) $\frac{7}{4} \times \frac{5}{9} \div (-\frac{1}{6}) =$

(8) $\frac{7}{6} \div (-\frac{3}{4}) \div \frac{7}{3} =$

(9) $\frac{4}{3} \times (-\frac{1}{6}) \div \frac{7}{6} =$

(10) $(-\frac{7}{4}) \times (-\frac{4}{9}) \times (-\frac{6}{11}) =$

(11) $(-\frac{8}{3}) \times \frac{1}{6} \div (-\frac{8}{9}) =$

(12) $\frac{1}{2} \times \frac{6}{11} \times (-\frac{5}{6}) =$

(13) $(-\frac{7}{3}) \div \frac{5}{6} \times \frac{5}{4} =$

(14) $\frac{3}{8} \div (-\frac{7}{4}) \times \frac{1}{6} =$

(15) $\frac{1}{3} \div (-\frac{11}{6}) \times (-\frac{1}{6}) =$

(16) $(-\frac{11}{6}) \div \frac{2}{9} \times (-\frac{1}{3}) =$

12. 次の計算をしなさい。

(1) $10 - 8 =$

(2) $8 - 1 =$

(3) $4 - 5 =$

(4) $11 - 4 =$

(5) $5 - 13 =$

(6) $12 - 5 =$

(7) $11 - 9 =$

(8) $6 - 14 =$

(9) $6 - 13 =$

(10) $9 - 4 =$

(11) $10 - 7 =$

(12) $3 - 7 =$

(13) $3 - 8 =$

(14) $1 - 4 =$

(15) $8 - 4 =$

(16) $12 - 7 =$

(17) $11 - 5 =$

(18) $6 - 10 =$

(19) $9 - 10 =$

(20) $2 - 10 =$

(21) $90 - 73 =$

(22) $86 - 75 =$

(23) $83 - 71 =$

(24) $123 - 87 =$

(25) $7 - 6 =$

(26) $101 - 97 =$

(27) $35 - 82 =$

(28) $121 - 44 =$

(29) $21 - 58 =$

(30) $20 - 46 =$

13. 次の計算をなさい。

(1) $1.1 - 0.3 =$

(2) $0.5 - 0.3 =$

(3) $0.8 - 0.4 =$

(4) $0.6 - 0.5 =$

(5) $0.9 - 0.6 =$

(6) $0.4 - 1.3 =$

(7) $1.2 - 0.3 =$

(8) $0.3 - 0.6 =$

(9) $0.6 - 0.2 =$

(10) $0.8 - 1.4 =$

(11) $0.7 - 0.4 =$

(12) $0.5 - 1.2 =$

(13) $0.7 - 0.9 =$

(14) $0.8 - 1.1 =$

(15) $0.5 - 0.6 =$

(16) $0.6 - 1.2 =$

(17) $0.1 - 0.9 =$

(18) $0.2 - 0.9 =$

(19) $0.2 - 1 =$

(20) $1 - 0.9 =$

(21) $0.6 - 7.6 =$

(22) $16.5 - 8.6 =$

14. 次の計算をなさい。

(1) $\frac{3}{17} - \frac{4}{17} =$

(2) $\frac{3}{8} - \frac{7}{8} =$

(3) $\frac{5}{18} - \frac{7}{18} =$

(4) $\frac{5}{19} - \frac{9}{19} =$

(5) $\frac{7}{10} - \frac{3}{10} =$

(6) $\frac{13}{16} - \frac{15}{16} =$

(7) $\frac{3}{2} - \frac{5}{4} =$

(8) $\frac{3}{5} - \frac{5}{2} =$

(9) $\frac{1}{2} - \frac{5}{4} =$

(10) $\frac{5}{2} - \frac{5}{6} =$

(11) $\frac{1}{2} - \frac{1}{4} =$

(12) $\frac{5}{6} - \frac{1}{4} =$